

報道機関を対象とした 丹後震災記念館の現地視察について



令和 7年 1月 27日
京丹後市教育委員会

京丹後市教育委員会では、令和9年3月に北丹後地震（丹後震災）から100年を迎えることを見据え、震災の記憶を後世に伝えるシンボルである丹後震災記念館の耐震化及び利活用を検討する委員会を立ち上げています。

丹後震災記念館は耐震性能不足により平成24年から立入禁止としていますが、耐震化・利活用検討の遂行にあたり、丹後震災記念館の老朽化の現状を多くの人に知っていただき、丹後震災100年に向けた機運醸成を図ることが必要不可欠であることから、今回、下記のとおり報道機関を対象とした丹後震災記念館の現地視察の場を設けますのでご参加ください。

日 時： 令和7年1月30日（木）14時00分～15時00分

場 所： 丹後震災記念館（京丹後市峰山町室1198）

集 合： 丹後震災記念館現地

案 内： 京丹後市教育委員会事務局 文化財保存活用課職員

対 象： 報道関係者のみ

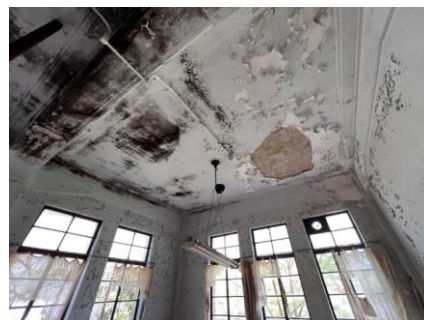
注意事項： ○丹後震災記念館は耐震性能が不足しており、天井壁面からのコンクリートの剥落があるなど大変危険ですので、必ずヘルメットをご持参の上、ご着用ください。



現在の講堂の様子



講堂柱の現状



事務室天井の現状

お問い合わせ先

京丹後市教育委員会事務局 文化財保存活用課 〔電話 0772-69-0640〕